

T C F D提言に基づく情報開示

愛知製鋼株式会社（代表取締役社長：藤岡高広）は、2021年12月に賛同を表明した気候関連財務情報開示タスクフォース（TCFD）提言※に基づき、推奨される4項目「ガバナンス、戦略、リスク管理、指標と目標」について情報開示を行いました。

当社は鉄スクラップを原料としてモノづくりを行う資源循環型企业として素材や部品を通じてモノづくりの可能性を広げてきました。今後も培ってきた強みを活かし、低炭素社会の実現に向け、サプライチェーン全体でのCO₂排出量低減に貢献する製品・サービスを開発・提供するとともに、TCFD提言のフレームワークに即した情報開示の充実に取り組み、事業活動を通じた持続可能な社会の実現に貢献していきます。

開示内容につきましては[こちらの資料](#)をご覧ください。

※ TCFD提言とは、G20の要請を受け、2015年に金融システムの安定化を図る国際的組織である「金融安定理事会（FSB）」により設立されたタスクフォースが示した、気候変動がもたらす企業のリスク・機会への明確で比較可能な情報開示の枠組み。